

令和6年度 後援会だより(第35号)

令和6年8月発行

今、やる事。できる事。 ”いざ!!“ という時の備え

各事業所では利用者さんの笑顔と笑い声が響き、じっとこらえていた生活が徐々に動きだしました。夏休みになった地域では子どもたちのラジオ体操の姿も見えます。いとおしい日々。

さて皆様からいただいたアンケート結果には様々な課題やご指摘、ご助言ありがとうございました。

質問3「今後の八ヶ岳名水会後援会へのご支援方法」より

- 出来る事はなんでもやります。
- でも人が集まるのは気になるけれど…
- 田植え・稲刈り、しかし高齢ゆえ簡単な作業かな…。
- 山梨に帰ったらお手伝いします。 等々

事務局ではあれやこれやと検討しているうちに震災。これは衝撃でした。まずは「今出来る事。」をと思い、周囲からボランティアを募って、さっそく形にしていこうと始めたのが「水」の確保の応援です。

～能登半島地震から学ぶこと～ -そのいち-

令和6年1月1日、あの惨事は今どこで起きても不思議ではない。と皆さん思っていることでしょう。画面から日々流れてくる被災地の様子、なかでも一番苦慮しているのが「水」でした。「飲料水がない。生活用水がない。」私たちの体の6～7割は水であると言われています。生命を維持し日々の暮らしを維持する「水」が、どれほど大切かと思い知らされた次第です。

さて、我が身（法人事業所）に振り返って緊急を要するのは、入所施設星の里です。40～50人の「飲料水・生活用水」24時間、〇〇日確保。食糧・飲料水等々、しかるべき物品・環境については事業所で備えているものの、洗顔・排尿・排便・洗濯・入浴等々、生活用水や…いかに？大変なことになるぞ？！

法人の名称を見てください。私たちの所在地、八ヶ岳南麓は80か所以上の湧水群があること（令和6年5月25日：北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会発表）。名の知れたものがこんなにあるのですから、農家の庭先や田畑の角から湧き出しているものは数知れずあると思います。実は星の里の建物の地下にも水が流れ、敷地の境の沢に湧水となって流れ出し農業用水となり、下流の田畑を潤しています。湧水の出口辺りは、左右とも桜の大木で覆われ、芽や莢が生い茂り草茫々といったところですが、耳をすますとさらさらと水の音がしています。ここの保全をする農業団体の方々が敷せた溜めマスには汚泥が70～80cmも堆積…使われていないんだな。と、ここにも農業人口の高齢化と減少を垣間見た思いです。しかし能登の惨事から、ここを綺麗にしたい「万が一“いざ”と言う時、いつでも使えるようにしよう。施設の方々だけでなく近隣住民の皆さんにも使えるように!!」を合言葉にさっそく主旨を話しボランティアを募り5人となりました。草刈り枝払い、川の流れがわかるように…でも石は動かさず!!だってミミズも蛇もいたし、川の中には沢ガニもいるんですもの!!30分から1時間くらい一斉にではなく、できる時にやろう。長く続けてきれいにしていきたい。”いざ“と言う時にすぐ使えるように“国境なき水”を合言葉に既に4回ほど実施しています。

ボランティアに来てください。そのうちに水質検査もしてみます。5人がちょっと寄っただけでいろんなアイディアが出て、やりたいこといっぱい八ヶ岳名水会後援会「減災ボランティア」情報です。

—つづく— （文責 坂本ちづ子）

ご寄付をいただいた皆様（敬称略）
（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

相澤 泰	北野 一好
相吉 正一	北野 一雄
赤穂 楨子	北野 恵子
有賀 早百合	木村 輝三
飯田 忠子	櫛 よし子
板山 玉枝	功刀 正広
一之宮 ますみ	タミミュージックスクール
乾 里世	倉園 尚・和子
井上 美江子	栗原 衛
猪股 文江	グリーンティー
井上 英叔	劇団 風
今村	小泉 浩一
入江 睦美	河野 茂
入山 薫	更生保護女性会
岩間 正三	輿水 まち子
植松 正秀	小舘 征四郎
植田 康穂	小林 新吾
植松 初子	小林 清光
海老澤 芳美	小林 昭江
遠藤 栄一	小林 克彦
大城まき子	小林 京子
大久保	小林 穂
小笠原 誠子	小林 ふたみ
奥村 久美子	小林 俊子
小澤 百合子	小林 洋一
小沢 公男	小松 勝雄
小沢 正洋	五味 光明
小澤 かね子	三枝 純也
小田川 慶子	三枝 博
小野 敬子	齊藤 博
小野 幸子	齊藤 文恵
小尾 重治	齊藤 けさ子
加々見 保樹	斎藤 かつお
加藤 由美	斎藤 秀人
加藤 正敏	斎藤 勝男
(株)アルビス	斎藤 広隼

坂本 ちづ子	田村 良子
坂本 天地	塚越 裕子
坂本 敬子	塚原 富士子
坂本 修	築野 和子
坂本 忠住	堤 幸長
坂本 初子	手塚 邦彦
坂本 ます子	手塚 豊彦
佐々木 伯	富島 幸代
佐々木 憲二	友田 繁
澤井 恭子	鳥海 久美子
篠塚 絵美子	内藤 誠
篠原 伸宗	内藤 美佐子
新澤 裕志	中嶋 富子
塚原 将生	中井 俊機
清水 誠	中村 啓志
清水 正隆	中川 栄
清水 俊子	中川 直美
清水 奏太	中川 まさゑ
清水 久美江	中田 澄江
清水 泉	中込 利幸
下里 晴朗	中村 文明
白倉 友行	新津 さだ恵
白倉 三正	西岡 美紀恵
新藤 勇夫	根津 直人
杉田 正一	パイの家 エムワン
鈴木 伸介	羽田 喜代美
鈴木 正洋 はつみ	早川 幸子
鈴木 嘉彦	原 まゆみ
鈴木 貴美子	原 吉次
鈴木 美佐子	びーはっぴい
鈴木 誠	廣瀬 かほる
須田商店	藤原 静
須藤 くに子	藤巻 幸子
関口 久江	古屋 けさよ
外田 正成	古屋 二三男
高村 俊行	祝 與一郎
高橋 洋子	保坂 智之
高橋 美恵	保坂 宏誌
竹川 博 直美	細田 史明
橘 幸平	堀内 一明
田中 俊三	堀内 洋

堀内 洋	溝上 裕夫	柳田 国夫	吉田 穰治
堀口 広美	道村 正文	柳田 智子	吉田 道子
堀内 泰	三井 春江	山村 陽茂	吉岡 明
本郷 希充子	三井 とし子	山口 雅子	吉川 豊子
眞壁 敬子	宮本 忠文	山口 佳代子	依田 敏彦
牧野 政美	宮沢 洋好	山本 未紀子	龍澤寺
牧野 正美	宮澤 理法	山下 滋夫	若林 啓子
松本 茂生	武藤 悦子	山田 千鶴	渡邊 陽一
松井 豊	望月 千晶	(有)坂本商事	渡井 すづ子
松尾 憲子	望月 家高	(有)宮坂自動車	渡辺 重孝
松平	元木 喜代子	ユウシステム	渡邊 待子
松本 成輔	森 寅雄	横川 幸子	
丸山 光一	矢ヶ崎 真知子	横森 賢治	

賛助金をはじめ、たくさんの寄付・ボランティアありがとうございました。
一部ではありますが、頂いたものの紹介をさせていただきます。

●物価高騰中！野菜も米も値上げばかり。
そんな中たくさんの食品もありがとうございました！
野菜類(トマト・きゅうり・とうもろこし・スイカ・山芋・大根など)
果物(柿・サクランボ・ブドウ・みかん・りんご・梨など)
嗜好品(チョコパイ・コーヒー・チョコレート・野菜ジュース・アイス・おせんべいなど)



●こんなボランティアの仕方も!!
コロナ禍もあり家で手作り!!
古い手ぬぐいやバスタオル等を使った、
足ふきマットや雑巾・ウエス



●空家・古民家再生と言っているではありませんか!!
まだまだ使える中古物品！
テーブル 椅子 自動おにぎり作成機
タオル スポンジ 衣類 布団 ブルーヒーター



●日々の暮らしが豊かになり、
彩あるものになりました。
イベント時のプレゼント(ホールケーキ・ジュース)
書籍 文房具 吊るしびな 絵画 など



ご寄付は
随時受付ております。
今後とも、
どうぞよろしくお願い致します。

令和 5 年度 会計報告

(1) 収支決算

収入項目	金額	支出項目	金額	内訳
会費及び寄付金	1,811,250 円	事務費	22,343 円	切手 情報護シール
利息	44 円	八ヶ岳名水会寄付	685,000 円	冷蔵庫 職員研修費用
		振込手数料	20,928 円	
計 (A)	1,811,294 円	(B)	728,271 円	

収支差額 (A-B) 1,083,023 円

上記差額 1,083,023 円は、次年度への繰越金とさせていただきます。

(2) 監査報告（令和 5 年度の会計報告）

令和 6 年 4 月 9 日に監査を実施したところ、適正に処理されていることを認めます。

令和 6 年 4 月 12 日

社会福祉法人 八ヶ岳名水会 後援会

監事 飯田 尚子

監事 藤部 仁子

後援会強化のため、平成 23 年 7 月に、新事務局の体制が発足し、平成 24 年より 2 名の監事による会計監査が実施されています。今後、後援会の総会が実施されるまでは会計報告という形で、皆様には報告させていただきます。

(3) 後援会預貯金に関する経過と残高

後援会設立後、会員の皆様からいただいた寄付金につきましては、経費を除いた総額を法人に寄付して参りました。後援会の活動も活発になってくる中で ①応援してほしい目的 ②予算書 ③事務局で精査 ④報告という形式をとって参りました。

令和元年度より、新規定に基づき、後援会にて寄付金の管理を行っています。（それ以前は毎年度末、法人へ全額寄付していました。）

令和 5 年度 3 月末 令和 5 年度繰越金 1,083,023 円を含め、後援会費寄付残高 6,557,944 円を管理しています。残高は翌年に繰り越しという現状であります。

八ヶ岳名水会 後援会入会のお誘いをお願い致します。

【年会費】

賛助会員様(個人・団体様) 1 口 1,000 円

特別会員様(法人様) 1 口 10,000 円

(1)口数は自由ですので、多くの皆様のご協力をお願い致します。

(2)会員の皆様には、八ヶ岳名水会広報誌「虹いろ」、
八ヶ岳名水会「後援会だより」を定期的にお送りいたします。

【振込先】 いずれかの振り込み方法からお選びください。

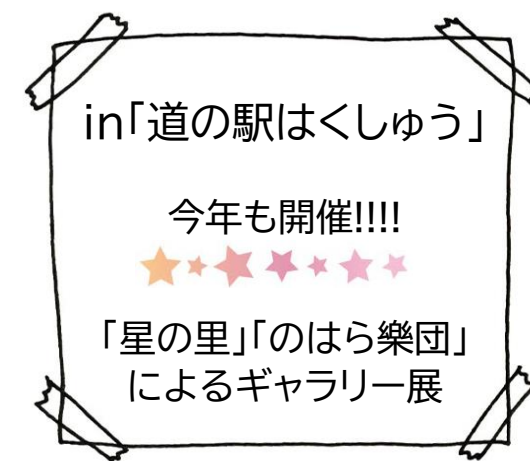
社会福祉法人 八ヶ岳名水会 後援会

・郵便振り込み口座 00440-5-13019

・銀行口座・ゆうちょ銀行

ゆうちょ銀行からお振り込みの場合:記号 10820 番号 5190771

ゆうちょ銀行以外からお振り込みの場合:店名 0 八八 店番 088 番号 0519077



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
「7/1～9/30」までの
3 カ月にわたり行われています。
お近くにお寄りの際は、
ぜひご覧ください！
画家たちのパワーが溢れています

「道の駅」はくしゅう
山梨県北杜市白州町白須 1308
Tel. 0551-20-4711 Fax. 0551-20-4712
<https://michinoeki-hakushu.com/>

後援会員の皆様より頂いた財源（金銭）を
どのように活用したか、交付金申請書の一部を抜粋し、お知らせいたします。



【報告:1】 外部研修「アメニティーフォーラム」 参加費 一部補助【300,000 円】

《交付金申請書 一部抜粋》

「アメニティーフォーラム」とは障害者の地域生活を推進していくため、全国的なネットワークを作ることを目的とした全国地域生活支援ネットワークが主催する全国大会である。

先進的に取り組む実践や情報交換。障害福祉施策の現状と今後、さらには文化・芸術・暮らし・環境等、何をどのように整えていくことで利用する方が暮らしやすくなるのか、多方面からの提示・報告がなされる。福祉の現場内外で働く様々な人々との交流もあり、豊富な企画に展望の持てる研修である。今回の大会では星の里利用の吉田沙緒里さんがオープニングでピアノの披露、写真家大西暢夫写真展のプロデュースを本法人、山梨アール・ブリュットネットワークセンター瀧澤センター長が行う他、強度行動障害支援のセッションを長田理事長がコーディネーターとして参画するなど、名水会にとっても大事な役割を担う大会となっている。

現場からは施設長ならびに事業の責任者が出席し、様々な人との交流ならびに研修を通して得た熱気や手応えを還元する場を事後に設け、新たな意識を持つ人材を育成することを目的とする。

《参加した職員より報告》（一部抜粋）

○守屋亮（星の里）



超高齢化、人口減少に対応する社会保障とは…というテーマの中、現在医療福祉分野での人材確保の状況が悪化し、有効求人倍率は全職種の2～3倍であり、離職超過、他産業への人材流出がみられ担い手不足がますます進んでいくという話がありました。実際に日ごろ感じていたことがデータとして示され、ただ待っているだけでは取り返しのつかない状況になる危機感を覚えたと同時に、改めてシニア人材や外国人などを積極的に活用できるよう働きやすい環境を整え、属性や年齢に捕らわれない待遇などを考えていきたいこと、昨年度より取り組んでいるICTの導入も含め、今後、より一層業務の効率化を進める必要性を感じました。

一方で、人が人に直接サービスを提供する業務で、効率化ばかり考えてしまい、支援の中身や質を高める視点を忘れてしまうことがないように、注意も必要だと感じました。

○久保田浩史（星の里）



三日間、研修に参加させて頂き、多様性を目指すということに尽きると感じました。また、すべての人に生きる事に意味があり、きっと誰かの人生に大きな影響を与えている。支えられる存在となっていると思いつつ、他人事ではなく、地域で自立した生活が送れるにはどうしたら良いのか、星の里の利用者さんが地域で暮らすためにはどのような支援が必要なのか考えていき、この研修で得たことを持ち帰り、共有し、取り入れられることは実践していきたいと感じました。

○小林瑞樹（はるのひ・なのはな）



報酬改定による福祉の動向、知り合った仲間に、多くの刺激を受けることが出来ました。毎日たくさんの方の職種の人と関わりながら、様々な仕事をしています。今回、今までの福祉経験も積み重なり支えられていることに気が付きました。

報酬改定に直接携わる方々から丁寧な話を聞き、自分の運営している事業所のサービスのみでなく、法人全体を意識した中で話を聞き、戦略を同僚と話しながら考え、経営的に苦しくなる部分や良くなる部分を分析し、経営側としてこれから戦略を立てていかなければと思いました。

地域を考え、福祉を考え、当事者の人生を考えるための取り組みを、名水会も全国の多くの最先端を走っている仲間へ参入してくために、まだまだやる事、できることがたくさんあり、仲間とやりがいにしていけたらと思いました。

○高田愛子（はるのひ・なのはな）



いくつもの講義を受講し、法律もこのフォーラムがきっかけとなり出来ることを知り、貴重な研修に参加させていただいたのだと思いました。ありがとうございました。

全国で福祉を頑張っている方々に出会い、私たちの地域も頑張ろう!!と思いました。小さな地域での取り組みが増えれば、気がつけば全国が皆の住みやすい場所になっている。と思わせてくれる希望のある研修でした。

まず今私の働く「はるのひ・なのはな」を利用者様、ご家族が「利用して良かった」「はるのひ・なのはな大好き!」と言ってもらえる事業所にしていく為に活動していきます。

日々利用者の方々から頂いている、言葉では表せない幸せな気持ちにも、日々感謝です。支援をするばかりではなく、もらっている事も忘れてはいけないと思わせてくれる研修でした。「共生」支えあってお互いが生きていけると感じました。参加していない職員へも伝えたいです。

○鳶崎加奈（生活支援センター陽だまり）



支援に対するアセスメントの重要性を改めて感じました。事業所でも今回の内容と自分が感じたことを、他職員と共有し、今後の支援に活かしていきたいです。一方的な「支える」「支えられる」といった関係性ではなく互いに学びあい、変化する関係性（伴奏型支援）がとても重要だと学びました。今後も対等な立場でお互いが支えあえるような支援を心がけていきたいです。

○田原稔（のはら楽団）



いつの世も存在し進行していく排除の念に自分自身が飲み込まれず、支援を成果とのみ捉えず、穏やかに成長をみていく。共に成長していく。この講演を聞いて自分自身の漠然としつつも大切にしなければと感じていた支援観が少し整理できたように思います。また名水会の志向するノーマライゼーションや地域貢献の理念に通ずるものを感じました。

現在のはら楽団に所属しているが、幸いにしておおらかさとユーモアを兼ね備えた事業所だと思います。その一員としてその価値を大切に、伝えていく事がアメニティーフォーラムに参加しての自分ができることであると考えました。

【報告:2】

キッチンのはら 冷蔵庫が故障 廃版のため修理できず購入 一部補助【385,000 円】

《交付金申請書 一部抜粋》

キッチンのはらの冷凍冷蔵庫が故障してしまった。導入して 18 年が経過しており、修理を依頼したが部品が廃版となっていて修理できないとのことだった。残りの冷蔵庫と冷凍庫だけでは容量が足りない。汚染区と非汚染区を区分分けした衛生的な在庫管理をするには同容量の冷凍冷蔵庫の早急な導入を行いたい。また現行のモデルの導入により電気代が大幅に削減できると考えられる。770,000 円かかる経費の内、385,000 円を後援会でご負担頂きたいと思い申請致します。



他の機械・器具の中にも限界がきているものもあろうかと思います。

早急に点検して、事業から計画的に修理、購入してくれることを祈っています。

(コメント:坂本ちづ子)



広報誌「虹いろ」の題字募集！！



八ヶ岳名水会広報誌「虹いろ」の題字を募集しています。

- *文字の大きさ、素材(鉛筆・墨・クレヨン・はり絵・布…etc)は一切問いません。
- *お好きなものを使って、個性豊かに表現してください。
- *大きさは、今までのものを参考にいただき、横書きで。

多くの皆様のご応募を心よりお待ちしております。



お時間をお取りいただければ
直接お会いし、後援会の趣旨等説明
させていただきます。
地域の皆さま、ぜひお声がけください。

お問い合わせ
社会福祉法人 八ヶ岳名水会 後援会事務局
〒408-0025
山梨県北杜市長坂町長坂下条1237-3
電話:0551-32-0035
Fax:0551-32-6351